



も出来るし、その前に位置している上野には、アメ横があり、現在も沢山の人が散策と買い物と飲食を楽しんでいるし、少し離れば、日本の古い神社仏閣が溢れているし、動物園、水族館、国立博物館、西洋美術館もある。

銀座には世界の有名ブランド店のショールームが世界有数の規模で並び、ミシュラン星のレストランがあり、沢山のお客さんを迎えている。

秋葉原では、人々が家電製品のみでなく、古いゲーム機やゲームソフト、そして漫画、アニメのフィギュアやコスチュームもあり、コスチュームの大会も様々に開かれている。原宿には世界の若者が集まる「かわいいファッション」を始め、多くの魅力が集積されている。

そのように築地を中心に半径数kmを東京のIRの地とし、その中心に築地の美しい白鷺城をカジノの本丸として活用し、その周辺を東洋のベニスの如くにし、世界のカジノを彩りとして散りばめれば、そこは地球上のIRとすることが可能なのである。

もち論、そこは世界一の省エネ、省資源システムが導入され、環境問題を！

への対応がなされ、水と緑に溢れた街にし、世界一安全な街にせねばならない。その可能性は極めて高い。

「おわりに」

今こそ建設的論議をし、

世界一のIRを！

私は、日本人の持っている才能、資質と今までの文明、文化活動を通して積み上げた国としての蓄積は、指導者がしっかりと国民に成すべき事を示せば、それを成し遂げられると考えている。

今回のIR法案にしても、世界一の日本型IRを作るとの目標を示せば、それを可能にすると思うのである。いくらカジノ法案と言われても、そのあら捜しをするのではなく、もっと高いレベルでの議論を展開して欲しいと思う。それも半世紀かけて、世界に冠たるIRを日本の地に築き上げる位の心意気で、ここですした東京地区のIRは、単にたたき台に過ぎないが、この位のレベルで発想して欲しいと思つて描像を試みたものである。

もつともつと多くの人々の英知を！

最後に、以前に書いた原稿の補稿として、以下に掲載させていた。本稿は関連する内容が入っているが、より多くのカジノの写真を示してある。

## 日本型統合リゾート案 Japanese Edition Integrated Resorts

### 統合型リゾート (Integrated Resort) を考えるにあたり

今日の日本社会の置かれた世界の中での位置と、時代潮流を考えた時に、シンガポールが造ったIRのコンセプトをベースとした日本版IRの建設が、日本においても時宜に合ったものとして望まれている。そこでまずIRの世界での事例を見て、日本が参照すべき例を探してみよう。

IRとは単体のResort Facilityではなく、様々な要素を加味した複合型かつ、統合型のリゾートである。シンガポールに於いてはIR建設のニーズの前提として、

○金融都市

○商談都市

○情報都市

○物流拠点(ハブ化)

○観光都市  
○エンタテインメントシティ  
○etc

といった分野の全てにおいて、世界の中でシンガポールの立場をハブ的な位置を有するものとして構築していく中で、そこに集まる人々の「交流の場」として、そして「歓談、飲食、娯楽の場」として、あるいは文化鑑賞の場としてのIRが必然的に求められた。そうした時代ニーズを巧みに捉え、実行に向けてリーダーシップを発揮したのがリー・クアンユー元首相であり、建国の父であつた。好き嫌いでなく世界都市としての「必要or不必要」の視点から計画を敢えて立案し、実行し、実現させたのであつた。リー・クアンユー元首相は、個人的にはカジノは好きではないが、国として必要と判断したと述べる。

こうした機能を持つ都市を目指している他の例として、アラブ首長国連邦(UAE)のアブダビやドバイといった都市が挙げられる。そこでは、ま

さにシンガポールのような都市としての機能を備えようとしているので、いずれ立派なIRRが誕生するであろう。但し、今のところイスラム国家ではカ

ジノ(Casino)は許可されていないので、Casino無しでIRRを構成していく事になるだろう。実はIRRに関しては、新たに生じ

た概念ではなく、少し視点を変える、既に存在しているのである。古くから、この機能を有していたのは、イギリスのロンドンであり、オランダのアムステルダムであり、ドイツのハンブルグといった都市であった。ドイツのハンブルグを見てみると、アルスター湖畔のインターコンチネンタルのアネックスの最上階のCasinoは「ヨーロッパの社交場」であり、Casinoはそれほど大きくないが、アルスター湖畔を中心とした地域全体がIRRであることに注目せねばならない。そこにはシンガポールのIRRの持つ機能と同様に

○最高級の三ツ星レストラン  
○オペラホール、シンフォニーホール  
○アルスター湖の観光機能と景観  
○ドイツ有数のショッピングモール  
○多くのホテル群と会議場  
○etc.(美しい市庁舎を始めとする建物群)

といった施設と機能が集積しているのである。アルスター湖の周辺の町自体がIRRになっているのである。シンガポールとは若干異なるが、モナコのモンテカルロのCasinoは次の施設を持っている。



ハンブルグ インターコンチネンタルホテル



シンガポール ベイサンズホテル



ハンブルグ ショッピングモール



アルスター湖



シンガポールのカジノ



ドバイ



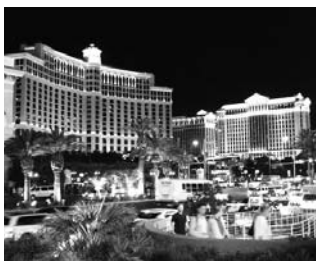
アブダビ



モンテカルロの港



モンテカルロ王宮



モンテカルロリゾートカジノ



ラスベガスの街並み



ラスベガスのカジノ



ニュージーランド



マカオの街並み



マカオのカジノ



オークランドのスカイカジノ



スイス ルガーノ湖 外観



ルガーノのカジノ



フィリピン マニラ



フィリピンのカジノ

- カジノ
- ショッピング
- 沢山の博物館
- レストラン、バー、クラブ
- エンターテインメント機能
- カンファレンス機能
- 王宮と庭園
- バレエ、シンフォニーホール

- 優れた港湾施設
- オートレース等のイベント
- etc.

モンテカルロは街そのものがバーデンバーデンと同様に、I Rの地と言え、町全体にI Rの要素がたくさん詰めこまれている。

その他ラスベガスやマカオ等の都市の機能そのものは、シンガポール、ハンブルク等とは異なるが、かなり大型のI Rといえるであろう。しかし、マカオはシンガポールとは異なる

ものの、統合リゾート(I R)へ更なる機能を持つべくマカオ政府が推進力となつて動いている。

## 各国のカジノと町並み

それ以外にも、I Rと称されるレベルの都市は世界中に散在している。

また、Casinoのみの施設は世界中の多くに存在している。先進国でカジノを持たない数少ない国が日本である。

- オランダ…アムステルダム
- イタリア…ルガーノ
- スイス…ベルン
- 韓国…ソウル 釜山等々
- フィリピン…マニラ、クラーク
- アメリカ…各地
- チリ…サンティアゴ
- ウルグアイ…モンテビデオ
- パラグアイ…アスンシオン
- カナダ…ナイアガラ
- ネパール…カトマンズ
- オーストラリア…メルボルン ブリスベン等々
- ニュージーランド…オークランド
- ロシア…モスクワ
- マレーシア…クアラルンプール
- etc.